

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年10月21日
【会社名】	インフロニア・ホールディングス株式会社
【英訳名】	INFRONEER Holdings Inc.
【代表者の役職氏名】	代表執行役社長 岐部 一誠
【本店の所在の場所】	東京都千代田区富士見二丁目10番2号
【電話番号】	03-6380-8253(代表)
【事務連絡者氏名】	財務戦略部長 出口 一剛
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区富士見二丁目10番2号
【電話番号】	03-6380-8253(代表)
【事務連絡者氏名】	グループマネジメント部長 堀井 洋一
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【提出理由】

2026年10月2日(金)付の取締役会決議において、海外市場(ただし、米国においては1933年米国証券法に基づくルール144Aに従った適格機関投資家に対する販売に限る。)における当社普通株式の募集(以下「海外募集」という。)が決定され、これに従って海外募集が開始されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第1号の規定に基づき、同日付で臨時報告書を提出しておりますが、2026年10月21日(水)に海外募集の発行数及び募集条件、その他海外募集に関し必要な事項が決定されましたので、これらに関する事項を訂正するため、金融商品取引法第24条の5第5項において準用する同法第7条第1項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正内容】

訂正箇所は_____野で示してあります。

ロ 発行数

(訂正前)

当社普通株式35,750,000株

海外募集及び国内一般募集の各募集に係る株式数については、海外募集35,750,000株及び国内一般募集12,076,100株を目処に募集を行います。その最終的な内訳は、需要状況等を勘案した上で、2026年10月21日(水)から2026年10月26日(月)までの間のいずれかの日(以下「発行価格等決定日」という。)に決定します。

(訂正後)

当社普通株式35,750,000株

ハ 発行価格

(募集価格)

(訂正前)

未定

(日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式により、発行価格等決定日の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値(当日に終値のない場合は、その日に先立つ直近日の終値)に0.90～1.00を乗じた価格(当該価格が3,000円超の場合は1円単位として1円未満の額を切捨て、3,000円以下の場合は0.5円単位として0.5円未満の額を切捨てる。)を仮条件として、需要状況等を勘案した上で、発行価格等決定日に決定します。)

(訂正後)

2,179.5円

(海外募集における1株当たりの募集価格であります。なお、発行価額との差額は、引受人の手取金となります。)

ニ 発行価額

(会社法上の払込金額)

(訂正前)

未定

(日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式により、発行価格等決定日に決定します。)

(訂正後)

2,089.62円

ホ 資本組入額

(訂正前)

未定

(資本組入額は、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額(1円未満端数切上げ)を発行数で除した金額とします。)

(訂正後)

1,044.81円

ヘ 発行価額の総額
(訂正前)

未定

(訂正後)

74,703,915,000円

ト 資本組入額の総額
(訂正前)

未定

(資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金の額であり、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとします。また、増加する資本準備金の額は、当該資本金等増加限度額から上記の増加する資本金の額を減じた額とします。)

(訂正後)

37,351,957,500円(増加する資本準備金の額は37,351,957,500円)

ヲ 提出会社が取得する手取金の総額並びに用途ごとの内容、金額及び支出予定時期
(訂正前)

(1) 手取金の総額

払込金額の総額	96,314,789,000円(見込)
発行諸費用の概算額	676,270,000円(見込)
差引手取概算額	95,638,519,000円(見込)

なお、払込金額の総額は、発行価額の総額と同額であり、2026年9月25日(金)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。

(2) 手取金の用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

上記差引手取概算額95,638,519,000円については、海外募集と同日付をもって取締役会で決議された国内一般募集の手取概算額32,356,367,532円及び本第三者割当増資の手取概算額上限19,241,315,468円と合わせて、手取概算額合計上限147,236,202,000円について、2026年12月までに117,000百万円を短期借入金⁽¹⁾の返済資金に充当し、残額が生じた場合には2028年3月末までに建設請負業やインフラ運営事業、スタジアム・アリーナ事業領域を中心とした当社グループの事業拡大のための戦略的なM&A⁽²⁾を実行するためのM&A待機資金に充当する予定であります。

<中略>

アルソシア建設(株)との経営統合を通じて、請負事業である建築・土木事業においてはスケールメリットの発現やエンジニアリング力の強化を図ることで競争力を高めるとともに、アルソシア建設(株)が有する豊富な海外案件実績に支えられたノウハウを活用し、海外事業展開の加速を図っております。また、脱請負事業においては、水ing(株)の参画により、上下水道施設の運転維持管理から更新・運営までを担う水事業領域における事業基盤を強化し、今後市場拡大が見込まれる官民連携事業や水事業での更なる案件の獲得及び収益基盤の拡大を通じてインフラ運営事業の強化を図っております。請負と脱請負の双方を深化・強化することで、インフラの上流から下流まで一気通貫でサービスを提供する「総合インフラサービス企業」の実現を目指してまいります。

なお、上記金額分のM&Aを実施しなかった場合、残額分については既存借入金⁽¹⁾の返済に充当する予定であります。

(訂正後)

(1) 手取金の総額

払込金額の総額	74,703,915,000円
発行諸費用の概算額	580,346,000円
差引手取概算額	74,123,569,000円

(2) 手取金の使途ごとの内容、金額及び支出予定時期

上記差引手取概算額74,123,569,000円については、海外募集と同日付をもって取締役会で決議された国内一般募集の手取概算額25,089,221,082円及び本第三者割当増資の手取概算額上限14,923,775,918円と合わせて、手取概算額合計上限114,136,566,000円について、2026年12月までに全額を短期借入金の返済資金に充当する予定であります。

＜中略＞

アルソシア建設(株)との経営統合を通じて、請負事業である建築・土木事業においてはスケールメリットの発現やエンジニアリング力の強化を図ることで競争力を高めるとともに、アルソシア建設(株)が有する豊富な海外案件実績に支えられたノウハウを活用し、海外事業展開の加速を図っております。また、脱請負事業においては、水ing(株)の参画により、上下水道施設の運転維持管理から更新・運営までを担う水事業領域における事業基盤を強化し、今後市場拡大が見込まれる官民連携事業や水事業での更なる案件の獲得及び収益基盤の拡大を通じてインフラ運営事業の強化を図っております。請負と脱請負の双方を深化・強化することで、インフラの上流から下流まで一気通貫でサービスを提供する「総合インフラサービス企業」の実現を目指してまいります。

ワ 払込期日
(訂正前)

2026年10月27日(火)から2026年10月30日(金)までの間のいずれかの日とします。ただし、発行価格等決定日の4営業日後の日とします。

(訂正後)

2026年10月27日(火)